

Michie Koyama Suntory Hall Series

小山実稚恵
サントリーホール・シリーズ



Concerto
《以心伝心》
2023

2023年10月28日(土)
15:20 開場 / 16:00 開演

Saturday 28, October 2023 at 4p.m.

小山実稚恵

サントリーホール・シリーズ

Concerto 《以心伝心》 2023



© Tomoko Hidaki

Program

ベートーヴェン：「エグモント」序曲
L. v. Beethoven: “Egmont” overture

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37
L. v. Beethoven: Piano Concerto No. 3 in C minor, op. 37

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番「皇帝」変ホ長調 作品73
L. v. Beethoven: Piano Concerto No. 5 in E-flat major, op. 73 “Emperor”

演奏活動を始めてから、本当にたくさんのコンチェルトを弾いてきました。
その歩みの中で、最も多く共演させていただいているのが小林研一郎先生です。
ほぼ毎年の共演、そしてツアーでも何回か一緒にさせていただいておりますので、
演奏数は凄いことになっていると思います。
コバケン先生の音楽は『魂』、その一言です。愛する音楽に身を投じて、魂で語る。
タクトから噴出する音楽は、会場の空気を丸飲みにしてしまいます。
共演の度にコバケン先生の集中力に吸い込まれそうになりながら
「音楽ってこんなに素晴らしいものなのだ」と感じております。
Concerto《以心伝心》シリーズで、一人の作曲家の2曲のコンチェルトを演奏するのは、
この第2回だけです。コロナ禍、自然災害、戦争・・・想像を超える事象が
連続する昨今ですが、250年以上も前に生まれたベートーヴェンに、
今“生きる”ことの意味を教えてもらい、“生きる”勇気を与えてもらっている私達。
最もベートーヴェンらしいと私が感じる第3番、そして勇気に輝く「皇帝」の2曲を、
日本フィルさん、コバケン先生と共演させていただける幸せを噛みしめながら、
ベートーヴェンへの感謝を音楽に託したいと思っています。

小山実稚恵

今年も《以心伝心》の季節が廻りきた。

小山実稚恵が愛するConcertoを奏でるサントリーホール・シリーズ《以心伝心》。
第1回は、学生時代からの盟友 大野和士の指揮する東京都交響楽団とともに、聴衆を熱狂の渦に巻き込んだ。
第2回となる今秋は、小山実稚恵が敬愛してやまない小林研一郎を指揮に迎え、
日本フィルハーモニー交響楽団と共演する。
このたび小山実稚恵が紡ぐ宇宙は、ベートーヴェンの重厚なる世界。近年、CDにおいても
2つのベートーヴェン・アルバムをリリースして、ベートーヴェンの真髄を浮き彫りにして話題となった。

深化する小山実稚恵のピアノズムが、聴衆をベートーヴェンの頂へと導くに違いない。

小山実稚恵 (ピアノ) Michie Koyama, piano

Profile

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー、ショパンの二大国際コンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。『12年間・24回リサイタルシリーズ』や『ベートーヴェン、そして...』が、その演奏と企画性で高く評価された。そして、昨年からスタートしたのが、4年連続コンチェルトシリーズの本企画である。
ショパン、チャイコフスキー、ロン＝ティボー、ミュンヘンなど、国際音楽

コンクールの審査員も務める。また東日本大震災以降は、被災地で演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案し、ゼネラル・プロデューサーを務める『こどもの夢ひろば"ボレロ"』を開催している。
CDは、ソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、33枚をリリース。著書として『点と魂と』をまた平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』(全2巻)を出版している。
2005年度 文化庁芸術祭大賞、15年度 文化庁芸術祭優秀賞、16年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。17年度には、紫綬褒章を受章している。



小林研一郎 (指揮) Ken-ichiro Kobayashi, conductor

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回タパスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年ブラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。
これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。
ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。

実稚恵さんと、と聞くと、、、
心ときめくなあ〜
なんで、どうやって あのような美しく、
心に染み入る音を紡げるのだろう！
いつも真摯に、そして、謙虚に
音楽に向き合っている姿
僕の永遠の憧れです。

山崎

2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動が続けている。
CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(日本図書協会選定図書)等がある。
現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローマ ミュージック ファンデーション評議員等を務める。
オフィシャル・ホームページ：http://www.it-japan.co.jp/kobaken/



日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月に故渡邊曉雄を中心に創立。「オーケストラ・コンサート」「リージョナル・アクティビティ」「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。
首席指揮者ビエタリ・インキネン、首席客演指揮者カーチュン・ウォン(2023年9月から首席指揮者)、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)広上淳一という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、“音楽を通して文化を発信”している。
東日本大震災の被災地に音楽を届ける「被災地に音楽を」を2011年4月より開始、2022年末には320回を超えている。その活動が高い評価を受け、2022年第16回 後藤新平賞を受賞。
毎週水曜日22時54分〜23時、BS朝日『Welcomeクラシック』出演中。
ホームページ https://japanphil.or.jp 公式Twitter @Japanphil

サントリーホール 大ホール

2023年10月28日(土)
15:20開場 / 16:00開演

Saturday 28, October 2023 at 4 p.m.
Suntory Hall, Main Hall

小山実稚恵 (ピアノ)
Michie Koyama, piano

小林研一郎 (指揮)
Ken-ichiro Kobayashi, conductor

日本フィルハーモニー交響楽団
Japan Philharmonic Orchestra

主催：サントリーホール / AMATI
協力：ソニー・ミュージックレーベルズ

入場料：S¥9,000 A¥7,000 B¥4,000 全指定席・税込み

一般発売開始：6/25(日) 10:00～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売：
6/9(金)～6/24(土) ＊6/19(月) 休館日
＊先行期間中は、サントリーホールチケットセンター窓口での販売はございません。

チケットお申込み
サントリーホールチケットセンター
0570-55-0017 (10:00～18:00 休館日除く) <https://suntory.jp/HALL/>
イープラス eplus.jp
日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911(平日10:00～17:00) 6/26から取扱い
チケットぴあ t.pia.jp (Pコード：244-607)
ローソンチケット l-tike.com (Lコード：32444)

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい〉
①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④就学前のお子様はご入場いただけません。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

シリーズ今後の予定

小山実稚恵 サントリーホール・シリーズ
Concerto《以心伝心》

第3回 2024年10月5日(土) 16:00
モーツァルト：ピアノ協奏曲第27番 変ロ長調 K. 595
ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 二短調 作品15
広上淳一 (指揮) NHK交響楽団

第4回 2025年秋

サントリーホール 〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1
お問合せ：サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
AMATI 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-5103
お問合せ：03-3560-3010 <https://www.amati-tokyo.com>



SUNTORY HALL



AMATI

今、インティメイトに伝えたいこと——最新録音完成。

小山実稚恵 モノローグ

MICHIE KOYAMA | MONOLOGUE

ピアニスト小山実稚恵が19世紀末に製造された
スタインウェイを奏でた愛すべきピアノ・アルバム。
スカルラッティからラフマニノフまで選び抜かれた
究極のレパートリー全12曲が馥郁たる
音色で綴られてゆく…。

①ドビュッシー：アラベスク第1番 ②ブラームス：ワルツ第15番 ③スカル
ラッティ：ソナタ ニ短調K.1 ④メンデルスゾーン：無言歌 作品67-2 ⑤ラフ
マニノフ：前奏曲 作品32-10 ⑥バッハ：シンフォニア第15番 BWV801
⑦スクリャービン：3つの小品 作品45-1 ⑧シューベルト：楽興の時第3番
D780-3 ⑨ショパン：夜想曲第1番 作品9-1 ⑩スカルラッティ：ソナタ
ト短調K.35 ⑪バッハ：シンフォニア第11番 BWV797
【ボーナス・トラック】⑫バッハ：シンフォニア第11番 BWV797 (別テイク)



録音：2022年12月20-22日

●SA-CDハイブリッドディスク：SICC 19068 ¥3,000 (税込)

ラフマニノフ(1873-1943)生誕150周年/没後80年記念イヤーに名盤2作が新品番・新価格・ハイブリッドディスクで登場!

アンドリュー・デイヴィス指揮BBC響とのロンドン録音!

フェドセーエフ指揮オーケストラと一体となって歌われる壮大な演奏に心うたれる!



ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番/ パガニーニの主題による狂詩曲

演奏：小山実稚恵 (ピアノ)
アンドリュー・デイヴィス指揮BBC交響楽団
録音：1992年ロンドン



●SA-CDハイブリッドディスク
SICC 19065 ¥2,750 (税込)



ラフマニノフ ピアノ協奏曲第3番/ ピアノ・ソナタ第2番(1913年初版)

演奏：小山実稚恵 (ピアノ)
ウラディーミル・フェドセーエフ指揮
チャイコフスキー記念モスクワ放送交響楽団
録音：2002年モスクワ、浜松 (ソナタ)



●SA-CDハイブリッドディスク
SICC 19066 ¥2,750 (税込)

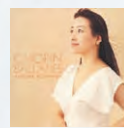
DISCOGRAPHY



ショパン：ピアノ・ソナタ第3番／
マズルカ第38, 40, 41番／
アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ
SICC 39021
録音：1986年



ラフマニノフ：音の絵
SICC 39030
録音：1996年



ショパン：
バラード (全曲) / 子守歌 /
舟歌ほか
SICC 10028
録音：2005年



シャコンヌ
SICC 1626
録音：2012年



リスト：ピアノ・ソナタ／
ラフマニノフ：前奏曲集
SICC 39022
録音：1987年



ショパン名曲集
SICC 1035
録音：1990年、1993年



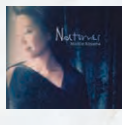
シューベルト：
さすらい人幻想曲／即興曲集
SICC 10042
録音：2006年



シューベルト：即興曲集
D899 & D935
SICC 10230
録音：2015年



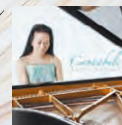
リスト&チャイコフスキー：
ピアノ協奏曲第1番
(小泉和裕指揮ロイヤル・フィル)
SICC 39023
録音：1990年



夜想曲
フォーレ、バーバー、ショパン、シューマン、
プーランク、グリーグ、ドビュッシー、
プロコフィエフ他作品収録
SRCR 1897
録音：1997年



国民楽派ピアノ・セレクション
SICC 715
録音：1990年～2002年



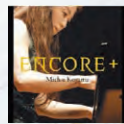
カンタービレ
SICC 40083
録音：1986～2011年



ショパン：
練習曲集作品10&25
(ショパン練習曲)
SICC 39024
録音：1990年



リスト&ベルク：ピアノ・ソナタ
バッハ：パルティータ第2番
ショパン：マズルカ第36, 37, 47番
SRCR 2339
録音：1998年



アンコール+ (プラス)
SICC 30073
録音：1990年～2000年



バッハ：ゴルトベルク変奏曲
SICC 19032
録音：2017年



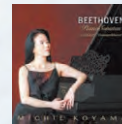
シューマン：謝肉祭
／クライスレリアーナ
SICC 39025
録音：1989年



ファンタジー
バッハ、モーツァルト、ショパン、
シューマン、スクリャービン作品収録
SRCR 2458
録音：1999年



小山実稚恵 プレイズ・
ラフマニノフ
SICC 878
録音：1987年～2002年



ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ
第28番 & 第29番
「ハンマークラヴィア」
SICC 19050
録音：2020年



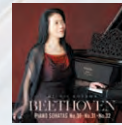
スペイン：ピアノ曲集
SICC 39026
録音：1992年



ショパン：24のプレリュード／
「葬送ソナタ」／
序奏と華麗なるポロネーズ
(独奏ピアノ版)
SRCR 2574
録音：2000年



ショパン：
ピアノ協奏曲第1番 & 第2番
ヤツェク・カスプシク指揮
シンフォニア・ヴァルソヴィア
SICC 10090
録音：2009年
(CD版のみ：SICC 40082)



ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ
第30番・第31番・第32番
SICC 19054
録音：2021年



ラヴェル作品集
SICC 39028
録音：1993年



小山実稚恵 ベスト・アルバム
SICC 1034
録音：1990年～2000年



ラルゲットーショパン・アルバム
SICC 1411
録音：1986年～2010年



ヴォカリーズ
SICC 1625
録音：2011年



リスト作品集
「ラ・カンパネラ」
SICC 39029
録音：1995年



スクリャービン：
ピアノ・ソナタ全集
SICC 201～3 (3CD)
録音：2002年～2004年



Sony Music Labels Inc.